

**ファッション  
X  
Bunka**



**2012  
水戸まちなかフェスティバル  
ワークショップ10**

水戸駅前通りを歩行者天国にし、秋の大きな文化系イベントが開催されました。Bunkaでは学生考案の10種類のワークショップを出店し、子どもたちとのづくりを楽しみました。当時は3万5千人の来場があり、イベントを通して商店街の活性化を県内外に広く発信することができました。

**2012  
水戸黄門まつり 京成通り商店会  
ワークショップ 子どものための屋台村**

夏に行われている水戸黄門まつりに、京成通り商店会のスペースで子どものための屋台村を企画しました。学生手作りのゲームを子どもたちと一緒に楽しみ、2日間合計で2000人の来場がありました。

**2012 茨城県近代美術館  
茨城県近代美術館ワークショップ**

近代美術館で行われている子ども向けのワークショップ「やあ！ミュージアムキッズ」にBunkaの学生もスタッフとして参加しました。

メディア掲載：茨城新聞

**いばらき専門カレッジリーグ**

茨城県内の5校の専門学校が、それぞれ異なる育成分野を越えた連携を実践するためリーグを結成しました。水戸市を中心に体験型の合同説明会を行い、高校生の進路決定のサポートを行なっております。

茨城農科専門学校 / 茨城理容美容専門学校 / 中川学園調理技術専門学校  
専門学校 文化デザイナー学院 / リリー保育福祉専門学校

**水戸デザインプロジェクト**

Bunkaで14年間行われている伝統的なイベントです。全学科・全学年でランダムにグループを組み、2日間かけてテーマに沿ってデザインします。制作終了後の競技会と表彰式も必見！水戸芸術館広場に並ぶ作品は壮観です。

〒310-0026 茨城県水戸市泉町 1-3-22  
☎0120-031-443 TEL.029-303-1010 FAX.029-224-6108  
□<http://www.bunka-gakuen.ac.jp> □<http://www.bunka-gakuen.ac.jp/p>

**Bunka 文化デザイナー学院**

**Bunka  
文化デザイナー学院**

# 产学官連携 レポート

**2010-2013**

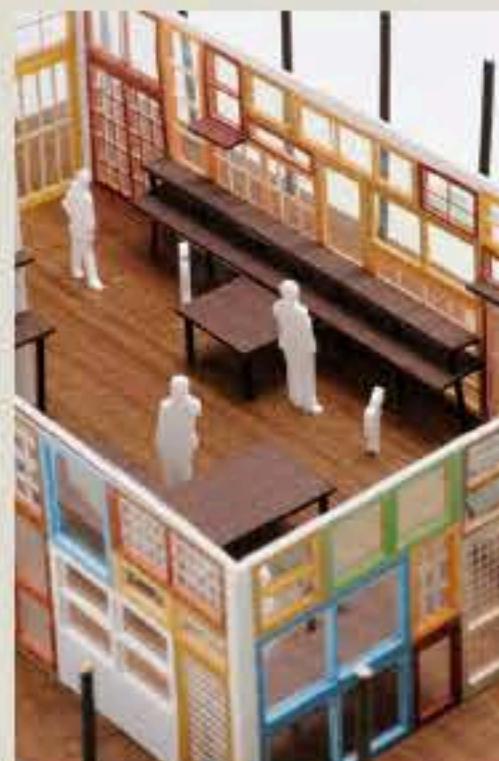




2012 ひたちなか市

# 那珂湊駅を登録文化財に 店舗計画

建築インテリア学科2・3年





大正2年当時の那珂湊駅

## 伝統は受け継がれ、デザインで

那珂湊駅を登録文化財にする改修計画を行いました。築100年の貴重な建築物の観点から学生の提案により改修することで、利用者数を増加させ、方々に親しまれる駅となる計画を提案しました。

メディア掲載：茨城新聞





**2011-2012 ape(アーベ)**  
**ape(アーベ)オリジナル商品企画**  
ショップコーディネート学科1年

「apse(アーベ)」のブランドとコンセプトを捉え、これからの方向性をふまえたオリジナル商品の企画・デザインを行いました。お客様を喜ばせるお部屋の提案を含め、学生らしい斬新なアイデアと想像力豊かなデザインを提案しました。プレゼンテーションのための図面の作成、模型、版面設計の制作を行いました。

メディア掲載：茨城新聞

**2010 喜久蔵久米洋服店**  
**喜久蔵久米洋服店 ディスプレイデザイン**  
雑貨インテリア学科2年

水戸にある洋服店のウインドウディスプレイを企画提案しました。採用されたデザインは実際に学生たちによって制作され、洋服店の店頭に展示されました。

メディア掲載：茨城新聞

**2011-2012 みとベタ実行委員会**  
**「みとベタ」プロモーション**  
広告プロモーションデザイン学科2年

水戸市中心市街地内5店舗で集めるスタンプラリーの広告を制作し、採用された学生のポスターが水戸市内に掲示されました。

メディア掲載：茨城新聞

**2010 行方市**  
**行方市あきんど観光交流販わい空間**  
デザインコンテスト  
雑貨インテリア学科2年

商店街の活性化をめざし、カフェや酒屋をデザインしました。本学から2名の学生の作品が優秀賞に選ばれました。

**2011 ひたちなか海浜鉄道**  
**みとアミュージアム 車両内展示**  
広告プロモーションデザイン学科2年

ひたちなか海浜鉄道高萩沿線を舞台に開催されている現代アートプロジェクトに参加し、学生作品の車両内展示や子どものためのワークショップを開催しました。メディア掲載：茨城新聞

**2011 四川廚房 炎神**  
**四川廚房 炎神 ディスプレイデザイン**  
雑貨インテリア学科2年

水戸の中華料理店にふさわしいディスプレイデザインを演出するためショーウィンドウデザインについて学び、お店の方から店のコンセプトを聞き取りながらグループになって1つの作品を作り上げました。

メディア掲載：茨城新聞

**2012 水戸京成百貨店**  
**水戸京成百貨店 ディスプレイデザイン**  
ショップコーディネート学科2年

既存店舗において実際にヴィジュアル・プレゼンテーション(VP)することを想定し、商品と空間構成によって「春」を表現。来店客の購買意欲を喚起する商品選定、コーディネートを含めた空間作りを企画・提案。店舗の版面・企画に求められるモノを考察し、分析・着想及び表現しました。

メディア掲載：茨城新聞

**2011 ホテル テラス ザ ガーデン**  
**フラワーコーディネート展示**  
雑貨インテリア学科2・3年

歴史ある旅館の一部をカフェスペースにする提案を行いました。建物のもう一つの面を変更しながら、昔と今が融合された空間をショウケースデザインの観点から演出しています。

**2010-2012 イオンモール水戸内原店**  
**イオン水戸内原店 ショップ研究**  
ショップコーディネート学科1年

イオンモール水戸内原店のショップ(STUDiOCLIP・LUSH・Franchfranc・claire's)を見学させていただき、ディスプレイやマーケティングについて体験的に学びました。

**2012 横本旅館**  
**横本旅館 カフェスペース提案**  
雑貨インテリア学科2年

歴史ある旅館の一室をカフェスペースにする提案を行いました。建物のもう一つの面を変更しながら、昔と今が融合された空間をショウケースデザインの観点から演出しています。

**2012 水戸京成百貨店**  
**クリスマスマリース展示**  
ショップコーディネート学科1年・雑貨インテリア学科3年

クリスマスを演出するために欠かせないクリスマスマリースをフラワーコーディネートの授業で学生が手作りで制作し、制作物はクリスマスの期間中、水戸京成百貨店で展示されました。

**2012 リリーベール小学校**  
**リリーベール小学校 ガーデンデザイン**  
雑貨インテリア学科2年

小学校の一角に見せしめるガーデンデザインを企画・提案しました。デザインコンペで選ばれた学生の作品は制作実習を通して実現され、ガーデンデザインの流れを学びました。

メディア掲載：茨城新聞

**2010 水戸デザインフェス実行委員会**  
**水戸デザインフェス タンブラー展**  
「水戸デザインフェス2010」の一環として、水戸デザインフェス実行委員会によるタンブラーデザインの展覧会がBunkaギャラリーにて開催されました。

## Bunkaギャラリー

### 日本のデザインが集まり 茨城県のデザインが発信される。

文化ギャラリー（文化デザイナー学院1階）は、本校学生はもとより、多くの企業や団体グループ、個人の展覧会やイベント会場としてご利用いただいております。デザインを学ぶ学生や一般の方々との出会いの場となるよう、自主企画展の他、レンタルギャラリーとしてデザイン分野を中心に様々な展覧会を行っています。

**近年の主な展覧会・講演会**

年	内容
2012	内田繁氏 特別講演会 カイシトモヤ氏 特別講演会
2010	JIA会員展「建築の力」加納辰則氏 講演会 水戸第二高等学校 美術部展～再生～ ガーデンデザイン展
2011	JIA会員展「建築の力」木下庸子氏 講演会 茨城デザイン振興協議会「会員の仕事」展 古平正義氏 講演会「グラフィックデザインという仕事」 佐藤卓氏「ほしいも学校」トークショー 菱川勢一氏 trattoria blackbird特別企画トークショー
2009	ナガオカケンメイ氏「ナガオカケンメイとニッポン」刊行記念トークショー JIA会員展「建築の力」西沢大良氏 講演会 第22回建築文化賞作品展 水戸デザインフェス2009 タンブラー展 茨城真家協会×文化デザイナー学院「CO2?」新聞広告展
2011	佐藤卓氏 菱川勢一氏 新村則人氏
2010	新村則人氏 ナガオカケンメイ氏

**2010 エコキャッププロジェクト2010**  
ペットボトルのキャップを市街から集め、巨大なモザイクアートを作成する一大プロジェクトです。皆様のご協力のもと、「EARTH IS ONE」が完成しました。使用したペットボトルはJCVC (NPO法人世界の子どもにワクチンを 日本委員会) に寄贈しました。

**2011 エコキャッププロジェクト2011**  
茨城県小美玉市の小学校とのコラボレーションで2011年のエコキャップデザインを行いました。作品のテーマは、小美玉市の四季文化館みの～れの「BIRD」という鳥のキャラクターです。21枚のBIRDのパネルを作成し、それを合わせて1枚の大きな絵に仕上げていきます。メディア掲載：茨城新聞

**2010 キャンドルナイトプロジェクト**  
東日本大震災から1年となるのを前に、復興を願いキャンドルナイトを水戸市の健楽園で開催しました。文化デザイナー学院の丸岡修二先生が「茨城県、晴れる」をテーマにデザイン。震災という暗い話はやみ、晴れる日がくるという思いを、復興に向かう茨城に虹がかかるイメージをキャンドルで表現しました。